

2022年11月8日

お客様、パートナー様 各位

日本マイクロソフト株式会社
Surface ビジネス本部

Surface Hub に必要な Microsoft Teams Rooms ライセンスについて

拝啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

先日、Microsoft Teams Rooms の新ライセンス体系について発表され、販売が開始されましたが、改めて Microsoft Surface Hub 上での Microsoft Teams 利用に必要なライセンスについて、お知らせいたします。

新しいライセンス体系では、基本となる Microsoft Teams Rooms Pro ライセンスと、一部機能の制限と利用数の制限がある Microsoft Teams Rooms Basic ライセンスの2つのライセンスが提供されています。Surface Hub 2S ではどちらのライセンスも利用可能ですが、新ライセンス発表（2022年9月1日）後にご購入いただいた Surface Hub 2S と、それ以前にご購入いただいた Surface Hub では利用できるライセンスが異なりますのでご注意ください。

<2022年9月1日以降に購入いただいた Surface Hub 2S>

- Microsoft Teams Rooms Pro ライセンス及び、Microsoft Teams Rooms Basic ライセンスがご利用いただけます

<2022年9月1日より前に購入いただいた Surface Hub 及び、Surface Hub 2S>

- Microsoft Teams Rooms Pro ライセンスがご利用いただけます。

Microsoft Teams Rooms Basic ライセンスは、2022年9月1日以降に納品された Teams Rooms 認定デバイスに付属するライセンスとなります。2022年9月1日より前に納品されたデバイスには当該ライセンスが付属していないため、新しいライセンス体系では Microsoft Teams Rooms Pro ライセンスをご利用いただく必要があります。

また、Microsoft Teams Rooms の新しいライセンス体系の発表とともに、Teams Rooms 認定デバイス上でのデバイス単位のライセンス利用の厳格化についても情報の公開がありました。

現時点では、Microsoft Office E1 など、ユーザー単位のライセンスを Surface Hub を含む、Teams Rooms 認定デバイスに割り当てて利用することもできておりますが、2023年7月1日以降は、ユーザー単位のライセンスが割り当てられている Surface Hub や、Teams Rooms 認定デバイスからは、Microsoft Teams のサービスにアクセスできなくなります。

現在ご利用中の Surface Hub 及び、Surface Hub 2S に関しましても同様の制限が発生します。現在ユーザー単位のライセンスを割り当てて、Surface Hub 製品をご利用のお客様は、早い段階での、Microsoft Teams Rooms Pro への切り替えをご検討ください。

Microsoft Teams Rooms の新しいライセンスの発表については、以下のサイトをご覧ください。

Microsoft Teams Rooms Pro の紹介 - Windows Blog for Japan (日本語)

<https://blogs.windows.com/japan/2022/09/08/meet-microsoft-teams-rooms-pro/>

また、Microsoft Teams Rooms Pro ライセンスと、Microsoft Teams Rooms Basic ライセンスの違いなどについては、以下のサイトで解説されています。

Microsoft Teams Rooms ライセンス - Microsoft Teams (日本語)

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/microsoftteams/rooms/rooms-licensing>

敬具